



## 5 本時の学習

### (1) 目標

不合理な差別選考を題材にしたロールプレイを見たり演じたりして、就職差別を自分自身の問題としてとらえるとともに、公平な社会の実現をめざし、進んで発言したり行動したりしようとする意欲を育てる。

- (2) 普遍的な学習のテーマ      偏見と差別  
    個人権課題名              同和問題

### (3) 展開

学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点
1 本時のねらいを確認する。	・互いのロールプレイを見て、感想や気付いたことを書かせる。
2 班ごとに「就職差別」を題材としたロールプレイを発表し合う。	・自分が演じての感想や、他の班のロールプレイを見ての感想を話し合わせる。 ・就職差別を自分自身の問題としてとらえさせ、自分たちで解決していこうという意欲付けをさせる。      ①
3 公平な社会の実現をめざして、今の自分をどのように変えていきたいか発表する。	・人権劇や職場体験学習などこれまでの自分たちの取組を通して、学んだこと等を踏まえ、差別解消に向けて、これからの自分の生き方を考えさせる。      ②

### (4) 評価

- ・就職差別が自分自身の問題であることに気付き、積極的に就職差別をなくしていこうという思いをより強くすることができたか。      (価値的・態度的側面) ①
- ・自分自身の変容やこれからの生き方を話し合うことができたか。      (技能的側面) ②